2025年　プログラム近況報告
ネパール　西ドティ地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



チャイルド・スポンサーの皆さまに、心から感謝いたします。皆さまのご支援によって、子どもたちは安全な環境で育ち、読み書きの能力も向上しています。子どもたちの健やかな成長を育む取り組みが進められています。

チェトラジ・バットライ
西ドティ
地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

100%

子どもの保護に関する施設やサービスの100%で改善が見られました。より多くの子どもたちが暴力、育児放棄、虐待から守られています。

1,208

1～3年生の子どもたち1,208人が識字プログラムに参加し、読み書きの能力が向上しました。

ネパール　：　日本

出典：国連開発計画（UNDP）、国連児童基金（ユニセフ）、世界銀行　2022年 世界保健機関（WHO）　2024年

安全な水にアクセスできる割合		平均就学年数		1人当たりの国民総所得（GNI）	
16%	99%	5.1	13.4	$3,877	$42,274

チャイルド・スポンサーシップは、途上国の子どもの健やかな成長のために、子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援を行います。地域の状況に応じて水衛生、保健、栄養、教育、生計の改善に取り組んでいます。



「私は目が悪く、視界が暗くてよく見えなかったのですが、治療を受けるお金がありませんでした。でも地域で目の検査と適切な治療を受けることができるようになったので、今では日々の生活に困ることが少なくなりました」
マニシャちゃん、13歳（中央、椅子に座っている女の子）

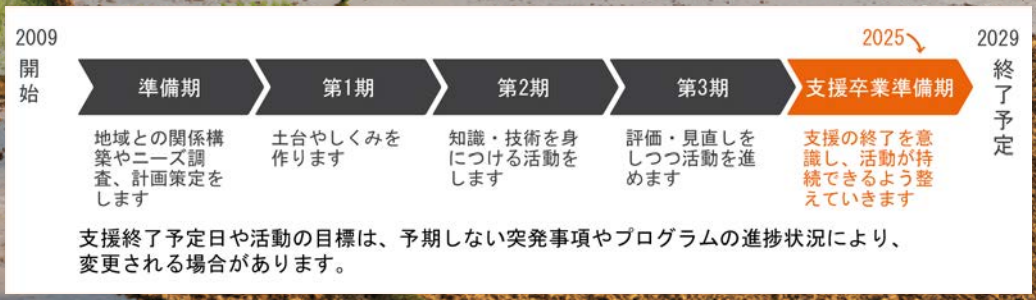
大きな変化がもたらされています

30

地域で30の読書クラブが新たに始まりました。子どもたちが放課後にも読書ができ、読書が習慣になるよう毎週活動しています。

432

地域住民432人が子どもの保護について学びました。地域のおとなが、虐待をどこに報告すればよいのか、子どもの保護のために必要なサービスや情報をどのように得られるのかを知ることで、子どもたちの安全が守られ、保護されるようになります。



「ちゃんと学校に通うようになりました」



「ぼくは、勉強の大切さをよく理解していませんでした」と、11歳のビレンドラくんは言います。「学校に行く代わりに、森で羊飼いをしたり、友達と遊んだりして過ごしていました」

ワールド・ビジョンの活動によって、ビレンドラくんの住む地域でライフ・スキル研修が実施されると、彼の考えは徐々に変化しました。「自分たちの権利について学んで、教育の大切さも知ることができました」とビレンドラくん。「バッグやペン、辞書も支援してもらえました」

「今では、ちゃんと学校に通っていて、ほかの仲間たちにも学校に行くように勧めています。ぼくは、勉強や遊び、家事の手伝いの時間をうまく管理できるようにもなりました」



チャイルドの最新情報や写真・動画を見られる
「マイ チャイルド」および
登録情報の変更など、各種お手続きができる
「マイ ワールド・ビジョン」はこちらから

World Vision

ご支援により、子どもたちを取り巻く環境が改善されています

ネパール
西ドティ地域開発プログラム（NPL-196899）、バジャン地域開発プログラム（NPL-213444）

2024年度（2023年10月1日～2024年9月30日）

会計報告

プログラム支援額

	（単位：円）
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	129,660,059
前期からの繰越額	4,970,851
プログラム支援額合計	134,630,910

プログラム支出額

栄養・生計向上プロジェクト	47,250,172
教育プロジェクト	17,928,345
アセスメント・デザイン※	12,713,245
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	55,906,621
プログラム支出額合計	133,798,383
次期繰越額	832,527

西ドティ地域活動内容

教育プロジェクト

- 学校での避難訓練の実施
- 低学年児童を対象とした読解力向上支援
- 校舎およびトイレの建設
- 教室内備品（丸テーブル、座布団等）の整備
- 教員を対象とした教材開発研修
- 読書キャンプの開催
- より良い教育のための市民によるアドボカシー活動の支援

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 子どもの保護事案が発生した際の通報・報告システムの構築
- 子どもを対象としたライフ・スキル教育（衛生習慣、ソーシャル・メディア利用上の注意等）の実施
- 保護者を対象とした暴力に頼らない育児に関する啓発活動

*ライフ・スキルとは、問題解決、対人関係、計画性など、生きていく上で必要な知識・技術のこと。

バジャン地域活動内容

栄養・生計向上プロジェクト

- 貯蓄グループの形成・活動支援
- レンガ造りの建物の改修技術研修
- 気候変動に対応した農業技術研修
- 地震被害からの回復に向けた小規模ビジネスへの物資支援
- 障害者に関する調査と障害者年金受給のための支援

教育プロジェクト

- 学校での避難訓練の実施
- 低学年児童を対象とした読解力向上支援
- 校舎およびトイレの建設
- 教室内備品（丸テーブル、座布団等）の整備
- 教員を対象とした教材開発研修
- 読書キャンプの開催
- より良い教育のための市民によるアドボカシー活動の支援

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 子どもの保護事案が発生した際の通報・報告システムの構築
- 子どもを対象としたライフ・スキル教育（衛生習慣、ソーシャル・メディア利用上の注意等）の実施
- 保護者を対象とした暴力に頼らない育児に関する啓発活動

※アセスメント・デザインの費用は、新規に活動を開始した支援地域に充当

お問い合わせ
特定非営利活動法人　ワールド・ビジョン・ジャパン
TEL：03-5334-5351
Eメール：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp